|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| その１ | ※受理年月日 |  | ※受理番号 |  |
| 特 殊 風 俗 あ っ せ ん 事 業 開 始 届 出 書　　　大阪府特殊風俗あっせん事業の規制に関する条例第６条第１項の規定により　　届出をします。年　　月　　日　 　　　大阪府公安委員会　殿届出者の氏名又は名称及び住所　　　 印　  |
| （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　）　（　　）　　　　局　　　　　番 |
| 個人にあっては、生年月日 | 年　　　月　　　日生　　　 |
| （ふりがな）事業所の名称 |  |
|  |
| 事業所の所在地 | 〒（　　　―　　　　）　（　　）　　　　局　　　　　番 |
| （ふりがな）法人にあっては、その役員の氏名 | 　法人にあっては、その役員の住所及び生年月日 |
| 代表者 |  | 年　　月　　日生　 |
|  |
|  | 年　　月　　日生　 |
|  |
|  | 年　　月　　日生　 |
|  |
| 管理者 | （ふりがな）氏名 |  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　）　（　　）　　　　局　　　　　番 |
| 生年月日 | 年　　　月　　　日生　　　 |
| 連絡先 | 　　　　　　　　　　　　（　　）　　　　局　　　　　番 |
| 特殊風俗あっせん事業を開始しようとする年月日 | 　　　　　　年　　月　　日 |
| ※管轄警察署 | 警 察 署 | 受理者 | 印 |

|  |
| --- |
| 　その２ |
| 条例第２条第４項に規定する施設の構造及びその設備の概要 | 建物の構造 |  |
| 建物内の事業所の位置 |  | 事業所の床面積 | ㎡ |
| 施設数 | 室 | 施設の総床面積 | ㎡ |
| 各施設の床面積 | ㎡ | ㎡ |
| ㎡ | ㎡ |
| 特殊風俗あっせんに使用する設備 | 種類 | 概要 | 数量 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 上記以外の条例第２条第４項に規定する設備 | 種類 | 概要 | 数量 |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
|  |  |  |
| 音響設備 |  |
| 防音設備 |  |
| 照明設備 |  |
| その他の設備 |  |

|  |
| --- |
| 　その３ |
| 特殊風俗あっせん事業に使用する土地の所有者等　  | 所在する市、区、郡、町、村及び字並びに地番〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 |
|  | 所有者(甲) | （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| 賃借権者等(乙) | 土地に関する権利の種別 | □　賃借権　　□　地上権□　その他使用又は収益を有する権利（　　　　　　　　　） |
| （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| （甲） と の 関 係 |  |
| 賃借権者等(丙) | 土地に関する権利の種別 | □　賃借権　　□　地上権□　その他使用又は収益を有する権利（　　　　　　　　　） |
| （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| （乙） と の 関 係 |  |
| 所在する市、区、郡、町、村及び字並びに地番〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 |
|  | 所有者(丁) | （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| 賃借権者等(戊) | 土地に関する権利の種別 | □　賃借権　　□　地上権□　その他使用又は収益を有する権利（　　　　　　　　　） |
| （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| （丁） と の 関 係 |  |
| 賃借権者等(己) | 土地に関する権利の種別 | □　賃借権　　□　地上権□　その他使用又は収益を有する権利（　　　　　　　　　） |
| （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| （戊） と の 関 係 |  |

|  |
| --- |
| 　その４ |
|  特殊風俗あっせん事業に使用する建物又は建物の部分の所有者等　　 | 所在する市、区、郡、町、村及び字並びに土地の地番〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 | 家屋番号〔　　　　　　〕 |
|  | 所有者(甲) | （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| 賃借権者等(乙) | 建物又は建物の部分に関する権利の種別 | □　賃借権□　その他使用又は収益を有する権利（　　　） |
| （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| （甲）との関係 |  |
| 賃借権者等(丙) | 建物又は建物の部分に関する権利の種別 | □　賃借権□　その他使用又は収益を有する権利（　　　　　　　） |
| （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| （乙）との関係 |  |
| 所在する市、区、郡、町、村及び字並びに土地の地番〔　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　〕 | 家屋番号〔　　　　　　〕 |
|  | 所有者(丁) | （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| 賃借権者等(戊) | 建物又は建物の部分に関する権利の種別 | □　賃借権□　その他使用又は収益を有する権利（　　　　　　　） |
| （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| （丁）との関係 |  |
| 賃借権者等(己) | 建物又は建物の部分に関する権利の種別 | □　賃借権□　その他使用又は収益を有する権利（　　　　　　　） |
| （ふりがな）氏名又は名称 |  |
|  |
| 住所 | 〒（　　　―　　　　） |
| （戊）との関係 |  |

|  |
| --- |
| 　その５ |
| 特　殊　風　俗　あ　っ　せ　ん　事　業　の　方　法 | 事業時間 | 午前午後 | 　　時　　　分　から | 午前午後 | 　　時　　　分まで |
| □　定休日あり（　　　　　）　　□　定休日なし |
| 特殊風俗あっせんの種別 | （接待風俗営業に関する情報の提供）□　物品使用あり　□　インターネット回線に接続していないパーソナルコンピュータを用いて情報を提供　　□　外部電磁的記録媒体を使用する　　　　外部電磁的記録媒体の名称（　　　　　　　　　　　　　　　　）　　□　外部電磁的記録媒体を使用しない　□　インターネット回線に接続したパーソナルコンピュータを用いて情報を提供　□　接待風俗営業に関する情報を記載した印刷物を用いて情報を提供　　　印刷物の種類及び名称（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）　□　接待風俗営業に関する情報を記載したパネルを用いて情報を提供　□　接待風俗営業に関する情報を記載したビラ等を編冊したファイルを用いて情報を提供　□　その他の物品を使用して情報を提供　　　物品名及び情報提供の方法（　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　物品使用無し |
| （上記以外の特殊風俗あっせん）□　客を接待風俗営業の営業所等へ送り届ける　　□　徒歩により送り届ける　　□　車両を使用して送り届ける　　□　その他の方法で送り届ける　　　　方法（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）□　客に、その客を接待風俗営業の営業所等へ送り届ける者と待ち合わせるための場所を提供する　　□　事業所内の場所を提供する　　□　その他の場所を提供する　　　　場所（　　　　　　　　　　　　　　　　　　　） |
| 特殊風俗あっせんの対象 |  |

備考

１　※印欄には、記載しないこと。

２　その１の「管理者」欄中の「連絡先」欄には、常時管理者と連絡の取れる携帯電話の電話番号等を記載すること。

３　その２の「建物の構造」欄には、事業所の位置する建物について、木造家屋にあっては平屋建、２階建等の別を、木造以外の家屋にあっては鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造､鉄骨造､れんが造又はコンクリートブロック造の別及び階層（地階を含む。）の別を記載すること。

４　その２の「建物内の事業所の位置」欄には、事業所の位置する階の別及び当該階の全部又は一部の使用の別を記載すること。

５　その２の「特殊風俗あっせんに使用する設備」欄には、特殊風俗あっせんに使用する設備（パーソナルコンピュータ等）について記載すること。

６　その２の「上記以外の条例第２条第４項に規定する設備」欄には、特殊風俗あっせんに使用する設備以外の設備（テレビ、テーブル等）について記載すること。

７　その２の「音響設備」欄には、音響設備の種類、仕様、台数、設置位置等を記載すること。

８　その２の「防音設備」欄には、防音設備の種類、仕様等を記載すること。

９　その２の「照明設備」欄には、照明設備の種類、仕様、基数、設置位置等を記載すること。

10　その２の「その他の設備」欄には、条例第２条第４項に規定する設備以外の設備について記載すること。

11　その３の「土地に関する権利の種別」欄及びその４の「建物又は建物の部分に関する権利の種別」欄には、該当する事項の□内にレ印を記入すること。この場合において、「その他使用又は収益を有する権利」の□内にレ印を記入した場合には、括弧内に具体的な権利の種別を記載すること。

12　その３及びその４の「（甲）との関係」等の欄には、「甲に対する賃借権を有する者」等と記載すること。

13　その４の「特殊風俗あっせん事業に使用する建物又は建物の部分の所有者等」等の欄の「建物の部分」とは、建物の区分所有等に関する法律第１条に規定する建物の部分をいう。

14　その５の「事業時間」欄の不要の文字は横線で消し、同欄中の定休日に関する欄には、該当する事項の□内にレ印を記入すること。この場合において、「定休日あり」の□内にレ印を記入した場合には、括弧内に具体的な曜日又は日を記載すること。

15　その５の「特殊風俗あっせんの種別」欄には、該当する事項の□内にレ印を記入すること。この場合において、「外部電磁的記録媒体を使用する」の□内にレ印を記入した場合には括弧内に「外付けハードディスク、ＵＳＢ」等の具体的な記録媒体の名称を、「接待風俗営業に関する情報を記載した印刷物を用いて情報を提供」の□内にレ印を記入した場合には括弧内に具体的な印刷物の種類及び名称を、「その他の物品を使用して情報を提供」の□内にレ印を記入した場合には括弧内に使用する物品名と具体的な方法を、「その他の方法で送り届ける」の□内にレ印を記入した場合には括弧内に具体的な方法を、「その他の場所を提供する」の□内にレ印を記入した場合には括弧内に具体的な場所を記載すること。

16　その５の「特殊風俗あっせんの対象」欄には、特殊風俗あっせんの対象とする接待風俗営業の概ねの営業所数、１営業所当たりの特殊風俗あっせんに係る概ねの手数料等を記載すること。

17　所定の欄に記載し得ないときは、別紙に記載の上、これを添付すること。

18　用紙の大きさは、日本産業規格Ａ４とすること。